

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】平成 29 年 2 月 16 日 (2017.2.16)

【公開番号】特開 2015-155311 (P2015-155311A)
 【公開日】平成 27 年 8 月 27 日 (2015.8.27)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-054
 【出願番号】特願 2014-30160 (P2014-30160)
 【国際特許分類】

B 6 5 B 43/10 (2006.01)

B 3 1 B 50/60 (2017.01)

【 F I 】

B 6 5 B 43/10

B 3 1 B 1/60 3 0 1 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 11 日 (2017.1.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 1 5 】

【図 1】原箱の折り畳んだ状態を示す側面図である。

【図 2】(A) は引き起こし四角筒状とした平面図、(B) はそれを両側面間の寸法を拡開させた平面図である。

【図 3】引き起こし四角筒状とした状態の側面図である。

【図 4】底面の外フラップの遊端面を突き合わせた状態を示す正面図である。

【図 5】底面の外フラップを水平状態とした正面図である。

【図 6】完成状態の底面図である。

【図 7】原函を保持し、引き起こす手段としてのプレートの枢動して開いた状態を示す正面図である。

【図 8】底面の内フラップを折り込む手段を示す側面図である。

【図 9】原箱を位置決め保持し、底面の外フラップを折り込む手段を示す正面図である。

【図 10】底面の外フラップを水平状態に押し込んだ状態の正面図である。

【図 11】完成した函の斜視図である。

【図 12】断面八角形とした函体の形状を保持する手段を示す平面図である。

【図 13】変形例を示す平面図である。

【図 14】変形例を示す平面図である。

【図 15】変形例を示す平面図である。

【図 16】変形例を示す平面図である。

【図 17】外観図である。

【図 18】変形例を示す平面図である

【図 19】図 7 として示す状態の直前の状態を示す図である。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 19

【補正方法】追加

【補正の内容】

【図 19】

